

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 9 月 22 日 (2011.9.22)

【公開番号】特開 2010-50720 (P2010-50720A)

【公開日】平成 22 年 3 月 4 日 (2010.3.4)

【年通号数】公開・登録公報 2010-009

【出願番号】特願 2008-212973 (P2008-212973)

【国際特許分類】

H 0 4 B 10/10 (2006.01)

H 0 4 B 10/105 (2006.01)

H 0 4 B 10/22 (2006.01)

G 0 1 S 1/70 (2006.01)

G 0 1 B 11/00 (2006.01)

G 0 1 S 3/782 (2006.01)

G 0 6 K 19/07 (2006.01)

【F I】

H 0 4 B 9/00 R

G 0 1 S 1/70

G 0 1 B 11/00 H

G 0 1 S 3/782 A

G 0 6 K 19/00 J

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 8 月 10 日 (2011.8.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 3 種の色彩を発光しうる発光体と、
前記発光体が発光する色彩を周期的に変化させる制御手段と、
を含み、

前記制御手段は、前記周期的な色彩変化を、所定のデータに基づいて切り替え、この周期的な色彩変化の切換によって前記所定のデータを表すことを特徴とする発光装置。

【請求項 2】

時間の経過に伴って発光する色彩が変化することによって対象物を表すデータを表す発光装置を対象物に付し、前記発光装置が発光する色彩を認識することによって前記対象物を認識すると共に、前記対象物の位置の追尾を行う方法において、

前記発光装置を含む画像を撮影し、前記画像中から、前記発光装置が発光する色彩を認識し、前記データを復元して前記対象物を認識し、且つ、認識した色彩の位置から前記対象物の位置を特定する認識ステップと、

前記発光装置を含む画像を撮影し、前記画像中から、発光装置が発光する色彩の変化を認識してその変化する位置から、前記対象物の位置を追尾する追尾ステップと、

を含み、さらに、

前記認識ステップを 1 回実行して前記対象物を認識し、その位置と共に所定の記憶手段に記憶し、その後、前記追尾ステップのみを繰り返し実行して、前記対象物の位置として、この追尾ステップで得られた色彩の変化する位置を、前記対象物の位置として前記記憶

手段中に格納していくステップと、
を備えることを特徴とする対象物の追尾方法。